## 別紙

# I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

					\ \	124 1 1 1/
番	号	措置名	交付金事業者名又は間接交 付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
	1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	広島市	21, 299, 685	15, 710, 000	

#### Ⅱ. 事業評価個表(令和5年度)

番号 措置名 交付金事業の名称 公共用施設に係る整備、維持補修又は 水質検査機器等整備事業 維持運営等措置 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 広島市 交付金事業実施場所 広島市安佐北区落合南六丁目 水道水の水質検査は、水道法により検査の計画を策定して確実に実施するよう定められていることから、広島 市においては検査する場所・項目・頻度などについて定めた「水質検査計画」を毎年度策定し、これに従って検 査を確実に実施することで、安全でおいしい水の供給に取り組んでいます。 検査の実施に当たっては、多くの検査機器等を使用し、水道法で義務づけられている水質基準項目 (51項目) を始めとして91項目もの検査を行っています。この91項目の検査を確実に実施するためには、検査機器等の使用 年数や劣化状況等を踏まえて適切な時期に更新を行う必要があることから、本市では長期的な機器整備計画を作 成し、計画的に検査機器等を整備することで検査体制の維持・強化に努めています。 令和5年度は、購入(平成23年度)から12年が経過した全有機炭素計<sup>※1</sup>及び分析天秤<sup>※2</sup>、購入(平成25年度) から10年が経過した卓上型濁色度計<sup>※3</sup>及び超純水製造装置<sup>※4</sup>、購入(平成8年度)から27年が経過した落射蛍光 微分干渉顕微鏡<sup>※5</sup>について、経年劣化により動作不良を起こす恐れがあることから、当該交付金を活用して更新 を行います。 交付金事業の概要 ※1 水質基準項目である有機物(全有機炭素(TOC)の量)の検査に使用します。有機物は水道水の味を悪 くしないよう基準項目に設定されています。 ※2 主として水質基準項目である蒸発残留物の検査に使用します。蒸発残留物は水道水の味を悪くしないよう 基準項目に設定されています。 ※3 水質基準項目である色度及び濁度の検査に使用します。色度及び濁度は水道水の色及び濁りを肉眼でほと んど感じられないよう基準項目に設定されています。 ※4 主として水質基準項目である有機物(全有機炭素(TOC)の量)の検査に使用します。有機物は水道水 の味を悪くしないよう基準項目に設定されており、この水質検査を正確かつ精度よく実施するには有機物を含ま ない超純水が必要です。 ※5 主として耐塩素性病原生物であるクリプトスポリジウム及びジアルジアの検査に使用します。クリプトス ポリジウム及びジアルジアは下痢や腹痛を引き起こすことから、対策指針により定期的な検査が求められていま

(単位:円)

【主要政策・施策】

第6次広島市基本計画

広島市水道ビジョン(広島市基本計画の水道事業における部門計画)

第4章 施策の展開

施策目標 I 安全でおいしい水の供給

- 1 水質管理体制の強化
  - (3) 水質検査体制の強化

国の水質基準の改正などの動きに的確に対応するとともに、計画的な水質検査機器の更新を行い、測定精度の維持・向上に努めます。

交付金事業に関係する都 道府県又は市町村の主要 政策・施策とその目標

### 【目標】

水質検査実施率\*を100%にし、安全でおいしい水を供給します。

|※水質検査実施率=水質検査実施回数÷水質検査計画で定める検査回数×100

事業開始年度		令和!	5年度 事業終了	了(予定)年度		令和5年度			
事業期間の設定理由			•						
	成果目標	成果指標			評価年度	令和6年度			
	100%にし、安全で おいしい水を供給	水質検査実施回数 ・水質検査計画で 定める検査回数× 100	成果実績	%					
			目標値	%	100%				
			達成度	%					
交付金事業の成果目標及	評価年度の設定理由								
び成果実績	水質検査機器等の整備後の達成状況を把握する必要があるため、事業終了後の翌年度に設定								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	次年度以降も更新機器の機種選定を慎重に行い、水質検査における高い正確性と精度の維持・向上や水質検査の 確実な実施に努めます。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
	活動指標		単位	令和3年度		令和5年度			
	本交付金の活用に	活動実績	台	2	2	5			
	よる水質検査機器	活動見込	台	2	2	5			
	等の更新台数	達成度	% 令和4年度	100	100	100			
交付金事業の総事業費等 総事業費	<u> </u>			1 7 7 2 2		1			
交付金充当額	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	650,000	19, 371, 000 15, 715, 000		15, 710, 000				
うち文部科学省分	12,	550, 000	10, 110, 000		10, 110, 000				
うち経済産業省分	12, 6	350, 000	15, 715, 000		15, 710, 000				
交付金事業の契約の概要	<u> </u>	10,110,000							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額				
物品購入		一般競争入札 入札後参加資格確認		新精器株式会社 (広島市)	5, 918, 000				
物品購入	(	一般競争入札 (入札後参加資格確認)		精機株式会社 (広島市)	4, 712, 895				
物品購入	一般競争入札 (入札後参加資格確認)			家器械株式会社 (広島市)	6, 358, 000				
物品購入		一般競争入札 (入札後参加資格確認)		精機株式会社 (広島市)	2, 171, 895				
物品購入	(	一般競争入札 (入札後参加資格確認)		精機株式会社 (広島市)	2, 138, 895				
交付金事業の担当課室	<u>'</u>	水道局技術部水質管理課							
交付金事業の評価課室			水道局技術部	水質管理課					

## 別紙

## 交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運 営等措置	水質検査機器等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	広島市
交付金事業の成果目標	水質検査実施率を100%にし、安全でおいしい水を供給します。
交付金事業の成果指標	水質検査実施回数÷水質検査計画で定める検査回数×100
評価年度	令和6年度
成果実績	100%
目標値	100%
達成度(%)	100%
評価年度の設定理由	水質検査機器等の整備後の達成状況を把握する必要があるため、事業終了後の翌年度に設定
交付金事業の定性的な成果及び評価等	次年度以降も更新機器の機種選定を慎重に行い、水質検査における高い正確性と精度の維持・向 上や水質検査の確実な実施に努めます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

<sup>(</sup>備考)事業ごとに作成すること。 (注)用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。